

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ東京]

2017 05

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡、広島にて62万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2017 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



BMW 507

「駆けぬける喜び」を、すべての車種に。BMWの歴史と現在。

昨年、100周年を迎えたドイツの誇り、BMW。長らく自動車産業の頂点に君臨し続けているが、エンジン&足回り性能はもちろん、世界の自動車業界の最先端をゆくセーフティ機構や環境性能を含めたパッケージバランスの素晴らしさは、もはや他の追随を許さないレベルに達したという印象だ。

ほとんど「高級車の模範」とさえ感じる圧倒的な気品、重厚感、上質感。最高峰のドイツ車としてのオーラを全身から発散しているが、その割には「白い手袋でうやうやしくドアを開けてくれる専属の運転手」というイメージとは無縁だったりする。

ここが、他の高級車ブランドと二線を画す部分だ。BMWは生粋のドライバースカーなのだ。

「走り」を追求し続けた100年

上の写真は、1956年にデビューした名車「507」だ。あのエルヴィス・プレスリーの愛車としても有名な世界屈指のロードスターだが、発売された最高速度は時速200キロと発表され、その「スピードの快楽」を味わえる「507」は世の憧れの車だった。

その後、1970年代にBMWは黄金期を迎え、その時代を築くこととなるのがスポーツセダンである。1966年に発表された「02シリーズ」は、成熟の二途を辿った当時の自動車産業の隆盛を象徴する名シリーズへと成長する。中でも「002」は、ツーリングカー選手権などレースシーンを大

いに賑わせつつ、世界で初めてターボエンジン搭載モデルの量産化にも成功。市販車の走りをも別の次元へと引き上げた名車中の名車として、日本でも「マル二」の愛称で親しまれたので、オールドファンならきつとご記憶だろう。

マル二とほぼ同時期に登場した「BMW30CS」も、忘れじの名車だ。見た瞬間に惹きつけられるあの独特のスタイリングに加え、レース仕様車の「30CSL」が欧州の各選手権を総ナメにした通り、走行性能も文字通り世界トップクラス。エルヴィスを虜にした走りの魅力は、こうして見事に花開いたのだ。

「ドライバースカー」の現在の姿

大半の自動車メーカーは低迷期や混乱期を経験しているが、業績の浮沈に関わらず「究極のドライビングマシン」の追求姿勢を一切崩していないのは、BMWの歴史でも大きな特筆点と言える。スポーツクーペであるのがプレミアムセダンであるのが、「走り」こそがBMWの支柱であり続けたわけだ。もちろん現在でも健在で、前記2車種の系譜も2シリーズや3シリーズへと引き継がれている。

近年は、「駆けぬける喜び」という理念を掲げるBMW。それは、単なる宣伝用のスローガンではなく、100年越しのスピリット。そこで今回は、BMWのフラッグシップ「BMW7シリーズ」をはじめ、いま「買い時」と言える本紙推薦車種を集めてみた。BMWらしからぬお求めやすいモデルもあるの

で、ぜひご参考に。



BMW 正規ディーラー「Murauchi BMW」が、世界200台限定の超レアモデルを展示中。詳しくは裏面で。

My Favorite Life Style

家族で気軽に出かけるのに最適な2シリーズ。3列シート7人乗りのグラン ツアラーでも、スポーティーな走りはもちろん健在だ。

BMW 2 Series



(左) 218i アクティブ ツアラー Luxury 車両本体価格 4,340,000円※
(右) 218i グラン ツアラー 車両本体価格 3,930,000円※

※価格は、税金(消費税を除く)、保険料、登録の諸費用、付属品価格等を含まない車両本体価格(消費税込み)です。リサイクル料金が別途必要となります。※価格は2017年4月25日現在のものです。予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

激戦区の大型高級セダンでも頭ひとつ抜け出す存在であるBMW 7シリーズ。自分で走りを楽しむラグジュアリーサルーンという位置づけは、BMWならではのものだ。

BMW 7 Series



740Li 車両本体価格 13,800,000円※

「駆けぬける喜び」を、もっと多様なシーンで。



広々とした室内空間を犠牲にすることなく、スポーツアイテムや旅行バックなどの荷物が収納できる。



BMWツインパワー・ターボ・エンジンによって、驚くべきパフォーマンスと高トルクとともに燃費消費量低減を実現。

これまでの歴史と実績、日本国内での人気ぶりからBMWのブランドイメージを存続しない方はいないだろう。だが、もしもその知識が「少し前」で止まっていたら、現在のBMWの車種ラインナップには驚かされるはずだ。というも用途に合わせて、幅広いモデルが用意されているからだ。近年のBMWの好調はこの「選択肢が大幅に広がったこと」が背景にある。というわけだ。ここでは本誌注目のモデルをいくつか紹介しよう。

まずは、他ブランドからの乗り換え需要が非常に高いという2シリーズだ。アクティブ ツアラーは、ブランド初となるFF(全輪駆動)車として話題を呼んだモデルで、子育て世代な5人乗りのミニバン的な使い勝手も期待できる。「BMWをミニバン」感覚「なんて、ひと昔前では考えられなかった。また、同じく2シリーズの7人乗りグランツアラーは、国産のファミリーカーから乗り換える「最初のBMW」に最適だ。感覚的にはいわゆるクロスオーバーSUVに近く、価格的にも十分に手が届く範囲とあって、運転とともに「家族での移動」を楽しむツールとして人気が高い。重厚な外観やラグジュア

さらに厚みを増す「BMW」の世界観。



最高級インテリア、エンターテインメントが楽しめるディスプレイ、マッサージ機能など、ファーストクラスのような後部座席空間。



ドライバーに代わり、ステアリング操作を自動に行うパーキング・アシスト。(オプション)

BMWのフラッグシップと言えは、ご存じBMW 7シリーズ。1977年の登場以来、現代の大型高級セダンの「あるべき姿」を描いてきた歴史は、とうとう40年に到達した。このクラスはいまや激戦区だが、「オーナーは後部座席に座るもの」という旧来の常識に囚われ続ける他ブランドを尻目に、「オーナー自ら運転を愉しむ」というスタイルを貫く7シリーズは、BMWの「駆けぬける喜び」を最も端的に表現する車種と言える。

最大130kgも軽量化されたボディは、加速とコーナリングの軽やかさをいっそう際立たせている。ステアリング操作で進行方向を変えるとき「うっ」とも「車と一緒」に曲がるような操作感。ぜひ試乗で体験いただきたい。

Biz Life Style Pick up >>> SAFETY. 5つの革新テクノロジーが安全で快適なドライビングをサポート。
①車線の逸脱を警告してくれる「車両逸脱警告システム」、②車と歩行者に自動ブレーキが作動する「衝突回避・被害軽減ブレーキ」、③表示とアラーム音で警告する「前車接近警告機能」、④先行車に合わせて自動で減速・加速する「ACC/アクティブクルーズコントロール」、⑤ドアミラーの死角の接近車を知らせる「レーン・チェンジ・ウォーニング」

Biz Life Style Pick up >>> BMW ConnectedDrive. 車載通信モジュールを利用した最先端サービス。
標準装備のコネクテッド・ドライブ・スタンダードは、メンテナンス情報をディーラーへと自動転送し、24時間体制のコールセンターと通話可能。コネクテッド・ドライブ・プレミアムをお選びいただくと、オンライン情報検索やオペレーターに目的地検索、多彩なエンターテインメントが快適に利用できる。



BMW X1

X1 sDrive18i xLine 車両本体価格 4,498,000円※



NEW BMW 5 Series

New 523d M Sport 車両本体価格 7,660,000円※

「駆けぬける喜び」の真髄を味わえるニュー 5シリーズ。50:50の重量配分など、BMWの車づくりの粋を堪能できる。

My Favorite Life Style



八王子支店ショールーム
「公道も走れるレーシングカー」こと
BMW M4 DTM Champion Edition。
人気のM4クーペの特別仕様車だ。

BMW M4 DTM Champion Edition
車両本体価格 20,510,000円※



スポーツセダンの概念を塗り替えた2002。
2ドアクーペの歴史もM4へと引き継がれている。

世界200台の特別仕様車を八王子支店にて期間限定展示。 Murauchi BMW のショールーム。



八王子支店落成オープン(昭和58年)村内会長とBMW JAPAN 初代社長濱脇氏



BMW イセッタ300エクスポート

東京西部にお住まいの方なら、「村内BMW」の名をご存じだろ。八王子本社を中心に5拠点を展開するBMW正規ディーラーで、日本で初めてBMWと販売店契約を結んだことでも知られている。自動車販売会社としては珍しく、当社から新卒採用を実施していたため、BMWのスペシャリストが揃う。BMWとの絆の歴史、そして「社会に出てからBMWひと筋」のスタツパたちが、購入後のケアやメンテナンスまで未長く見守ってくれるとあって、他ディーラーと比べてハイエンドのシリーズもよく売れているらしい。

八王子支店の隣には、何と本物の美術館を併設。伝説の「BMW イセッタ」の実車も展示されているとあって、カーマニアの「聖地」のひとつとなっている。ショールームも負けてはおらず、噂のモンスターマシン「BMW M4 DTMチャンピオンエディション」を八王子支店で期間限定で特別展示中。まさに「行くなら今」だ。

ビズスタ特典

Murauchi BMW 初夏の大商談会

本紙読者限定にプレゼントをご用意。
早めに下記ショールームへ。

2017年5月19日(金)~6月18日(日)



期間中に本紙を持参し、下記5店舗への来場でもれなくプレゼント!

「BMW オリジナル・LEDライト」

世界有数の光源メーカー、ドイツ・オスラム社とのコラボレーションライト。ゴム製吸盤による吸着式なので、平らな壁面にも固定可能。

サイズ:φ85×H70mm 素材:本体/ABS、ライト/PVC、他

下記のいずれかの店頭で本紙を持参のうえ、「ビズスタを見た」とお伝えください。

※1組様につきひとつに限りです。
※多数ご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。
※画像と実物は細部が異なる場合がございます。

Murauchi BMW Pick up Person



BMWは、洗練されたデザインだけでなく、運転者も同乗者も「走り」を楽しめる車です。高額な買い物となりますので、丁寧さと誠実さを持って、ご希望に合った1台を会えるようサポートします。Murauchi BMWへお気軽にご相談ください。

Murauchi BMW 八王子支店
BMW販売課
セールスマネージャー
中村 健一

八王子支店 東京都八王子市左入町787
ショールーム TEL.042-691-2302

国立支店 東京都国立市谷保403-1 ショールーム TEL.042-580-0540
国立ワークショップ 東京都国立市泉4-16-4 サービス TEL.042-501-0740

府中支店 東京都府中市緑町3-11-7
ショールーム TEL.042-335-3001 サービス TEL.042-335-3005

相模原支店 神奈川県相模原市中央区清新4-8-1
ショールーム TEL.042-779-7811 サービス TEL.042-779-8611

相模大野支店 神奈川県相模原市南区鶴野森3-50-1
ショールーム TEL.042-744-1411